

広島県の金融経済月報

1. 概況

広島県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から、厳しい状態が続いている。

需要項目別に概観すると、公共投資は復旧・復興需要がみられる中で、高水準で推移している。個人消費は持ち直しの動きがみられている。設備投資は横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は緩やかに減少している。輸出は大幅に減少している。

生産は大幅に減少している。雇用・所得環境をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、0%台前半となっている。

先行きの景気は、経済活動の再開に伴い、徐々に改善に向かうことが期待されるが、そのペースは緩やかなものにとどまるとみられる。

2. 実体経済

(1) 最終需要の動向

個人消費は、持ち直しの動きがみられている。

百貨店売上高は、持ち直しつつある。スーパー・ドラッグストア等の売上高は、増加している。コンビニエンスストア売上高、乗用車販売は、持ち直しの動きがみられている。家電販売は、足もと増加している。旅行取扱額、主要観光地への入込客数は、大幅に落ち込んだ状態が続いている。

住宅投資は、緩やかに減少している。

設備投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

公共投資は、復旧・復興需要がみられる中で、高水準で推移している。

輸出は、大幅に減少している。

(2) 生産の動向

生産は、大幅に減少している

自動車、鉄鋼は、大幅に減少している。はん用・生産用・業務用機械は、弱い動きとなっている。電気機械は、緩やかに増加している。造船は、弱めの動きとなっている。

(3) 雇用・所得の動向

雇用・所得環境をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

(4) 物価の動向

消費者物価（除く生鮮食品、広島市）の前年比は、0%台前半となっている。

3. 金融

(1) 貸出の動向

県内金融機関の貸出金残高（末残）は、このところ伸び率を高めている。貸出金利は、低下傾向にある。

(2) 預金の動向

県内金融機関の実質預金残高（末残）は、このところ伸び率を高めている。

以 上

本資料はホームページにも掲載しています。

URL <https://www3.boj.or.jp/hiroshima/>

E-mail hiroshima@boj.or.jp

広島県の主要金融指標

— p:速報値、r:訂正値
 — 統計数値の存在しないものは一律「…」とする。

[億円、前年比 %]

	県内金融機関貸出金（業態別・末残）						地元金融機関貸出金			
	その他 とも計	国内銀行	都銀・ 信託銀等	地 銀	地銀Ⅱ	信 金	合 計 (平 残)	内 訳 (末 残)		
								一般法人	個 人	地 公 体
2019/7-9月	2.6	3.2	4.3	3.6	1.4	0.1	2.6	2.7	3.5	1.8
10-12月	3.0	3.5	6.6	3.4	1.9	0.8	3.0	3.7	3.2	1.5
2020/1-3月	3.1	3.6	4.6	3.8	2.2	1.4	3.3	4.2	2.7	2.9
4-6月	5.8	5.2	10.4	4.7	3.4	5.1	4.5	6.1	1.9	3.3
2020/3月	3.1	3.6	4.6	3.8	2.2	1.4	3.4	4.2	2.7	2.9
4月	r 3.8	4.2	8.7	4.0	1.9	2.4	4.0	4.7	2.6	3.3
5月	r 5.7	5.9	14.7	4.9	3.1	4.2	4.4	6.1	2.4	4.1
6月	5.8	5.2	10.4	4.7	3.4	5.1	5.0	6.1	1.9	3.3
5月末残高										
r	144,671	104,344	15,807	64,899	23,637	15,735				
6月末残高										
r	145,432	104,189	15,429	65,014	23,745	15,949				

- (注) 1. 県内金融機関貸出金は、県内店舗計数。
 2. 地元金融機関貸出金は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関（銀行、信金）の全店舗計数。
 3. 銀行勘定のみ集計（オフショア勘定を除く）。中央政府向け貸出は含まない。
 4. 県内金融機関貸出金の「その他とも計」には国内銀行、信金のほか、政府系（商工組合中央金庫、日本政策金融公庫）、信用組合、労働金庫、農業協同組合を含む。ゆうちょ銀行は含まない。

[%、%ポイント]

	貸出約定平均金利 (地元金融機関・県内店舗計数)			
	ストックベース		新規実行ベース	
	金利水準	変化幅	金利水準	変化幅
2019/7-9月	1.041	▲ 0.007	1.101	0.098
10-12月	1.030	▲ 0.012	1.170	0.069
2020/1-3月	1.016	▲ 0.013	1.017	▲ 0.153
4-6月	0.993	▲ 0.024	0.991	▲ 0.026
2020/3月	1.016	▲ 0.008	0.875	▲ 0.220
4月	1.011	▲ 0.005	1.127	0.252
5月	0.998	▲ 0.013	0.750	▲ 0.376
6月	0.993	▲ 0.005	1.096	0.346

- (注) 1. 貸出約定平均金利は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関（銀行、信金）の県内店舗計数（貸出金利を貸出残高で加重平均し算出）。
 2. スtockベースは当座貸越を含む。新規実行ベースは当座貸越を除く。
 3. 四半期は、ストックベースでは期・月末計数を掲載。新規実行ベースでは月次計数の単純平均を掲載。

(出所) 全国信用金庫協会、日本銀行広島支店、日本銀行

[億円、前年比 %]

	県内金融機関実質預金(業態別・末残)						地元金融機関実質預金(平残)			
	その他 とも計	国内銀行	都銀・ 信託銀等	地 銀	地銀Ⅱ	信 金	合 計	内 訳		
								一般法人	個 人	公 金
2019/7-9月	1.8	1.5	0.2	2.5	▲ 0.0	2.0	2.3	3.0	2.2	0.0
10-12月	2.8	3.2	2.8	4.1	1.2	2.6	2.6	4.5	2.3	▲ 5.8
2020/1-3月	2.0	2.0	1.9	2.8	▲ 0.2	3.7	2.7	3.1	2.8	▲ 2.7
4-6月	5.5	6.7	8.2	7.1	4.3	4.5	4.8	6.4	3.4	29.9
2020/3月	2.0	2.0	1.9	2.8	▲ 0.2	3.7	2.6	3.2	2.7	▲ 1.9
4月	3.7	4.5	11.2	4.4	▲ 0.0	3.7	3.7	5.0	2.8	18.3
5月	5.2	6.5	9.1	7.4	2.4	3.6	4.7	5.0	3.2	50.3
6月	5.5	6.7	8.2	7.1	4.3	4.5	6.0	9.1	4.2	23.4
5月末残高	214,447	138,606	22,805	85,616	30,185	26,650				
6月末残高	217,429	140,077	22,753	86,477	30,845	27,363				

- (注) 1. 県内金融機関実質預金は、県内店舗計数。
2. 地元金融機関実質預金は、県内に本店が所在する日本銀行の取引先金融機関(銀行、信金)の全店舗計数。
3. 銀行勘定のみ集計(オフショア勘定を除く)。
4. 実質預金は、預金から切手手形を控除したもの。
5. 県内金融機関実質預金の「その他とも計」には国内銀行、信金のほか、商工組合中央金庫、信用組合、労働金庫、農業協同組合を含む。
ゆうちょ銀行は含まない。

[億円、前年比 %]

	銀 行 券				
	県 内				全 国
	発 行	還 収	発行(▲)・還収超		平均発行高
			前年実績		
2019/7-9月	3,225	3,776	552	752	2.6
10-12月	4,095	3,377	▲ 718	▲ 515	2.2
2020/1-3月	2,777	4,046	1,269	1,423	2.1
4-6月	3,438	3,446	7	875	2.9
2020/3月	1,090	1,196	106	140	1.9
4月	1,302	1,067	▲ 235	▲ 841	1.5
5月	777	1,212	435	1,610	2.4
6月	1,359	1,166	▲ 193	105	4.8

(出所) 日本銀行広島支店、日本銀行